

2020年11月6日



2021年6月期 第1四半期 決算説明会資料

新社長 就任挨拶

自己紹介



さとう くにみつ
代表取締役社長 **佐藤 邦光**

1959年12月生まれ（60歳）

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 2018年4月 | 大日本印刷株式会社
情報イノベーション事業部
C&Iセンター長 |
| 2019年9月 | 当社取締役 |
| 2020年4月 | 大日本印刷株式会社
情報イノベーション事業部
副事業部長 |
| 2020年9月 | 当社代表取締役社長（現任） |



新規事業を成功させて
成長を加速する

成長を加速するために



(中長期的な目標)

売上高150億円、営業利益率15%

(目標達成のための方針)

フロー型からストック型へビジネスモデルを転換

(具体的な事業戦略)

- ① **クラウドサービス事業の収益力を強化**
グローバルな事業展開、エコシステムによる先進的なサービス開発の検討
- ② **新市場への参入、AIのさらなる活用、ゼロトラストセキュリティ、DNPとのシナジー強化**

2021年6月期 第1四半期 業績と成果

2021年6月期1Q 業績サマリー 対前期



減収減益

単位：百万円

	20年6月期1Q	21年6月期1Q	増減	対前期比
売上高	2,417	2,298	△119	△4.9%
営業利益	141	134	△7	△5.0%
経常利益	140	128	△12	△8.6%
当期純利益	91	83	△8	△8.8%

顧客別売上高 上位3社 対前期



単位：百万円

	20年6月期 1Q 金額	21年6月期 1Q 金額	増減	主な案件
1. D N P	603	423	△180	TSP開発（スマートフォン決済）、システム運用（24/365）、決済PF
2. システム 開発会社	51	297	246	通信事業者のクレジットサービス向けFEP、不正検知
3. カード会社	58	191	133	FEP更改に係るシステム開発およびハードウェア

2021年6月期1Q 売上高



(△) システム開発案件の一部が2Qに移動
ハードウェアの減収は計画どおり

(+) クラウドサービスやその他の製品は堅調に推移

単位：百万円

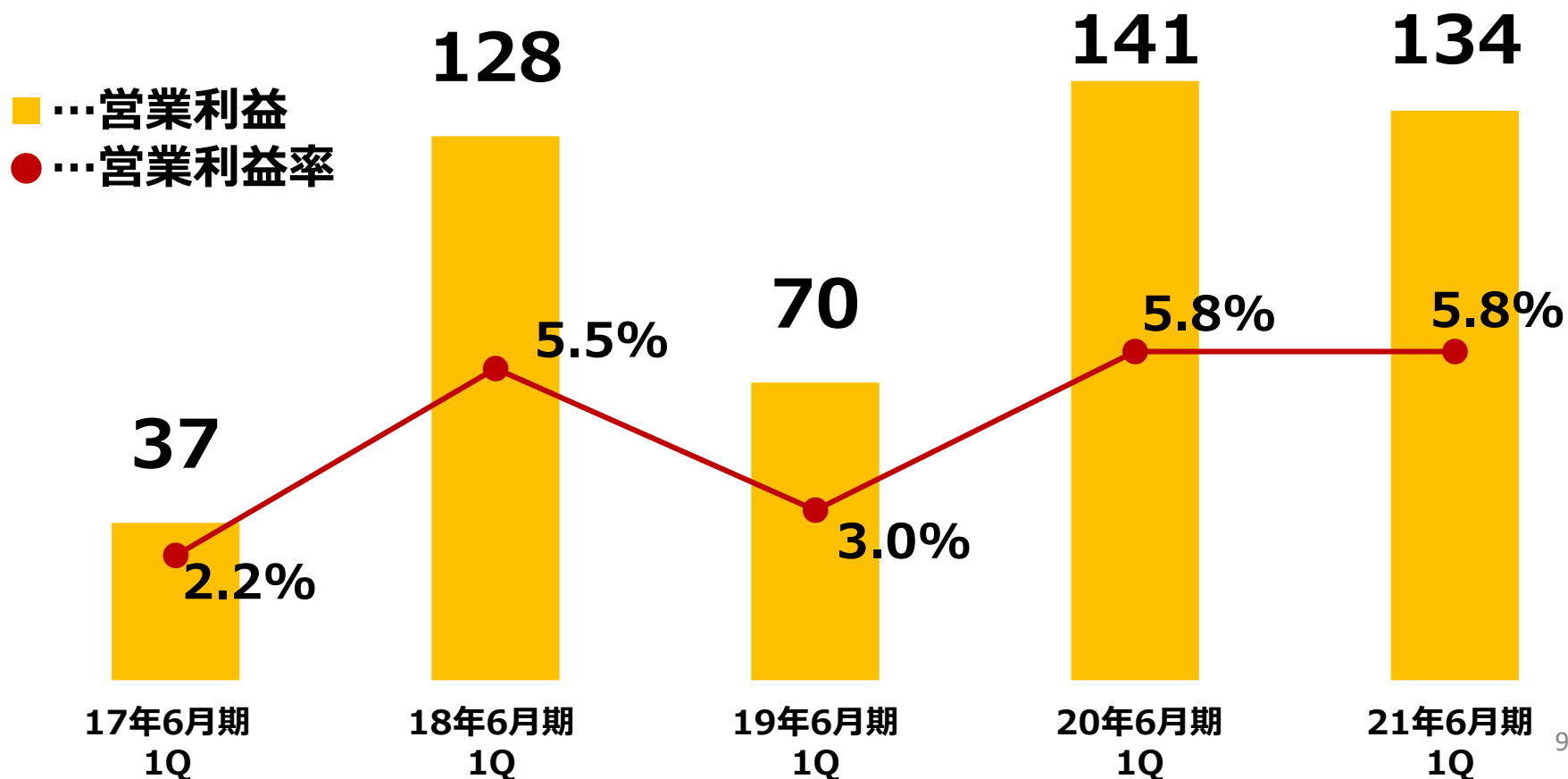
	20年6月期1Q	21年6月期1Q	増減
売上高	2,417	2,298	△ 119
システム開発	1,251	1,113	△ 138
ハードウェア	353	208	△ 145
クラウドサービス	178	224	46
セキュリティ対策製品	173	181	8
その他	462	572	110

2021年6月期1Q 営業利益



減収、クラウドサービスの一時的な費用増により減益 利益率は前期並みを維持

単位：百万円



2021年6月期 上期業績予想

2021年6月期 上期業績予想



業績予想に変更なし 対前期で増収増益見込み

単位：百万円

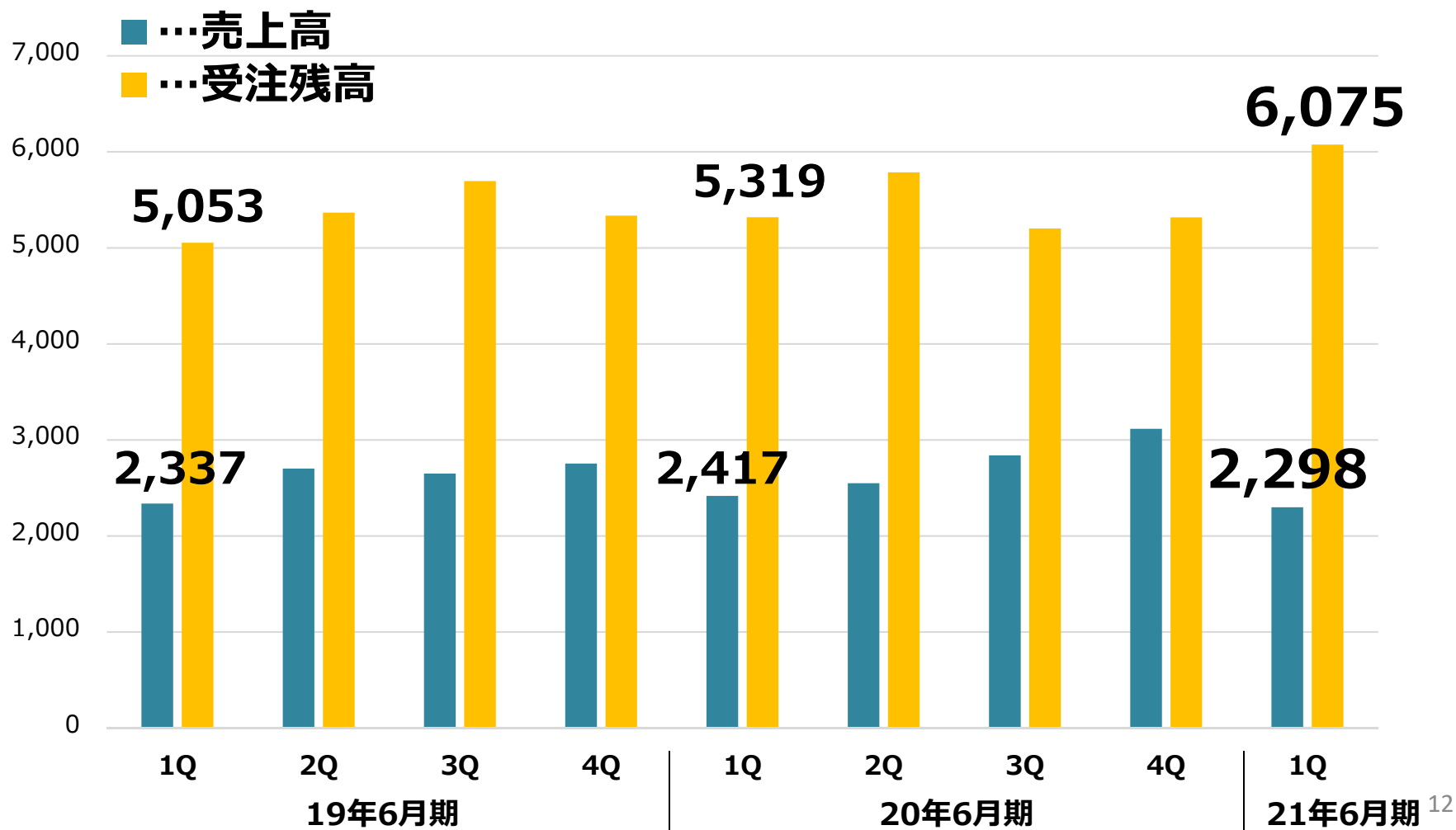
	20年6月期実績			21年6月期予想		
	1Q	2Q	上期	1Q実績	2Q(差分)	上期
売上高	2,417	2,550	4,967	2,298	2,702	5,000
営業利益 (率)	141 (5.8%)	227 (8.9%)	368 (7.4%)	134 (5.8%)	246 (9.1%)	380 (7.6%)
経常利益 (率)	140 (5.8%)	220 (8.6%)	360 (7.2%)	128 (5.6%)	272 (10.1%)	400 (8.0%)
純利益 (率)	91 (3.8%)	146 (5.7%)	237 (4.8%)	83 (3.6%)	197 (7.3%)	280 (5.6%)

受注残高の推移



受注残高は高水準

単位：百万円



(業績への影響)

- 上期業績：影響は限定的
- 下期業績：先行きは不透明
(トレンドは不変だが顧客によって異なる事情)

(対応状況)

基本方針：業務を継続する

- 全社員向けに在宅勤務の環境を整備
- **新たな働き方の確立**を目指す
- 現時点で陽性者は発生していない

2021年6月期 主な取組み

中期事業計画



23年6月期に売上高135億円

営業利益15億円を計画

中長期的には営業利益率15%を目指す

単位：百万円

	20年6月期 (実績)	21年6月期 (予想)	22年6月期 (計画)	23年6月期 (計画)	CAGR
売上高	10,920	11,000	12,000	13,500	7.3%
営業利益 (率)	1,036 (9.5%)	1,150 (10.5%)	1,250 (10.4%)	1,500 (11.1%)	13.1%

中期事業計画



クラウドサービスおよび新製品、新サービスが 中長期的な成長を牽引

- …新製品、新サービス
- …クラウドサービス
- …その他開発案件
- …セキュリティ対策製品

単位：百万円

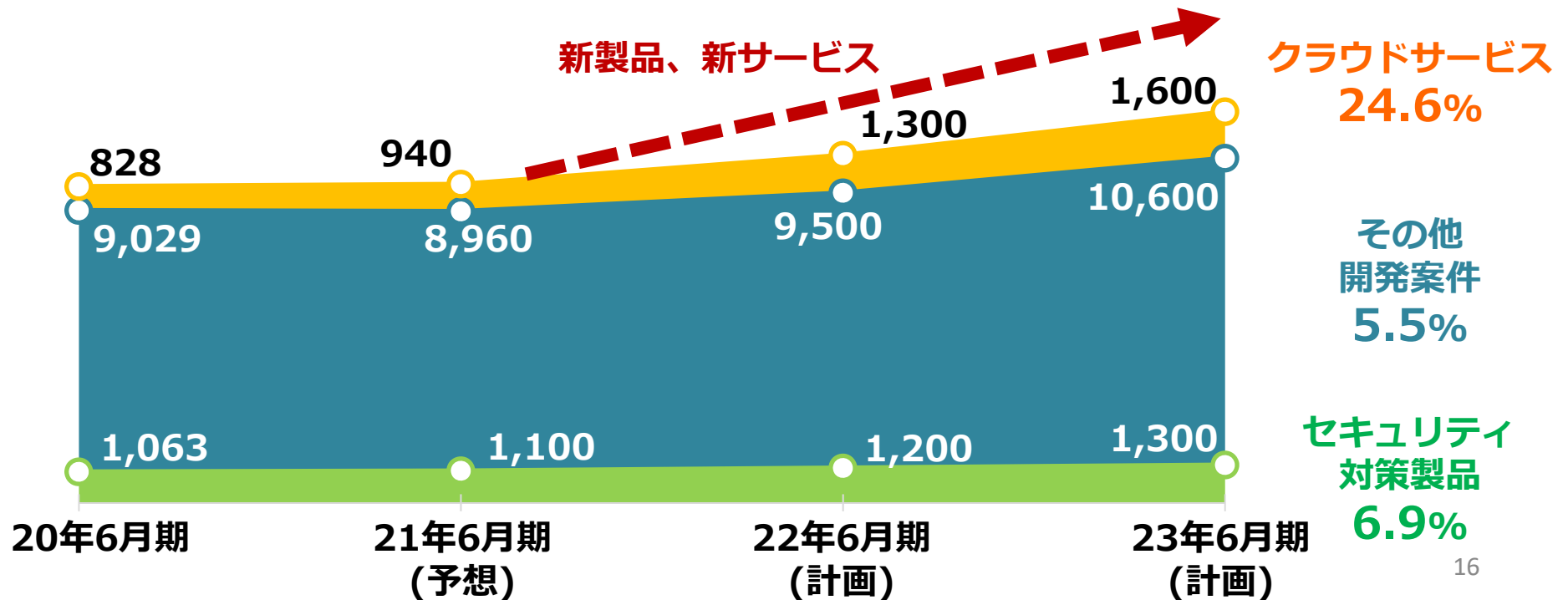
CAGR
7.3%

10,920

11,000

12,000

13,500



2021年6月期 クラウドサービスの状況 導入社数



売上高 20年6月期 **828**百万円 → 21年6月期(予想) **940**百万円

	17年 6月期	18年 6月期	19年 6月期	20年 6月期	21年6月期
IPRETS 1社目					2Qから売上に寄与
IGATES 4社目					下期から 売上に寄与
IGATES 3社目					
IGATES 2社					
IFINDS 3社					
IOASIS 5社			2Qから稼働→		通年で売上に寄与

IPRETS (ポイントシステム) : 10月から本格稼働

IGATES (スイッチング) : FEP更改時の選択肢として顧客に提案

新製品、新サービス



フロントシステム共同化

- 当社の強みであるFEP領域システム開発の構築実績を活かした、**共同利
用型のフロントシステム**を検討中
- FEP用ハードウェアを当社が保有し、サービス提供する計画も検討中

FARIS 次世代不正検知

- AI活用により処理能力と検知精度を向上
- **サブスクリプション型**の契約形態
- **9月から1社稼働開始**

コーポレート・ガバナンスの強化



1. 指名・報酬委員会の設立

- 取締役会の諮問機関として設置、運営
(過半数が社外役員)
- 前期は執行役員制度の導入、取締役候補者および執行役員の選任、常勤取締役の報酬制度の見直しについて検討、議論

2. 取締役会の機能強化

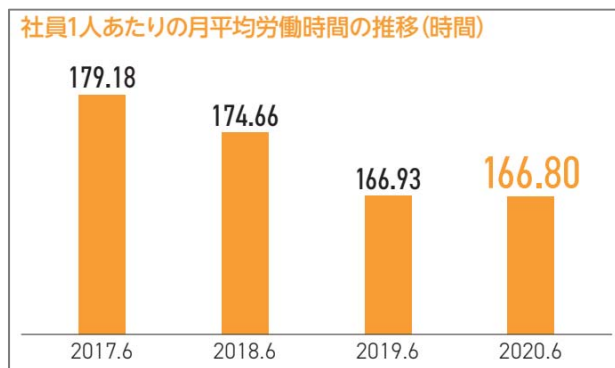
- 経営の監視と職務執行責任を明確化するため、取締役会の構成を見直し執行役員制度を導入
- 執行役員：取締役兼任を含む6名
- 取締役会：独立社外取締役2名を含む6名
(取締役会の3分の1が独立社外取締役)

サステナビリティレポートを発行

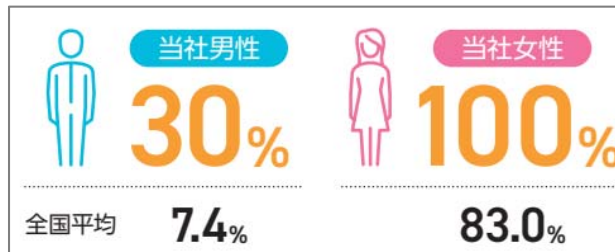


当社のESG課題への取組み状況を紹介

社員1人あたりの
労働時間が削減



育休取得率は全
国平均を上回る



※当社は2019年度の、全国平均は2018年度の情報
出典は厚生労働省「令和元年度雇用均等基本調査」

人的資本および社会資本に係る当社の取組み

人的資本の強化のために

1. ダイバーシティ 多様性の活用

当社は、価値創出のためのシステム開発業務を中心に事業活動を行っており、社員の約75%が開発業務に従事しています。品質の高いシステムやサービスを顧客に提供するためには、社員の多様な経験の蓄積や、働きやすい環境や制度を整備することが重要です。事業規模の拡大に伴い社員数は5年前と比べ約1.5倍に増加しています。性別や国籍にとらわれない多様な価値観を有する人材を採用するという当社の採用方針のもと、近年は女性や外国籍の社員の割合も増えており、こうした多様な社員に適合する職場環境や制度を構築することも、中長期的な成長のためには必要不可欠です。

社員数の推移(人)

新卒採用の状況

働き方改革

当社は、働き方改革の取組みを通して、社員の総労働時間を削減し、ワークライフバランスを改善することで、優秀な人材の確保と中長期的な業績の向上を目指しています。そのために、当社では社員の労働時間のモニタリングを強化するとともに、社員に対して様々な働き方の選択肢を提供しています。社員は個々の事情に応じた多様な働き方を自ら選択することで、働き方改革を実現します。当社では、代表取締役社長が自ら指揮を取り、働き方改革を強力に推進しています。働き方改革が全社に浸透するよう、「時間創出会議」等の全社的な会議体で、「時間外労働を削減し、仕事以外の時間を創出することの大切さ」を、社員に対して繰り返し発信しています。

時間創出会議

当社の代表取締役社長が主催する、全管理職が参画する月次の会議体です。毎月長時間労働であった社員の上長が、今後の改善策について報告を行い、代表取締役社長が改善策を確認し、必要に応じてさらなる指導を行っています。経営トップが、自ら長時間労働の是正に取り組んでいることが同会議体の特徴です。2017年2月の会議体発足後、全社の労働時間は確実に減少しており、2020年は2017年比で月平均の労働時間を約7%削減することができました。削減した労働時間は社員の努力の成果であるという方針のもと、削減実績に応じて「時間創出手当」として全額

で社員に還元しています。今後も、労働時間の管理の継続や社員の生産性向上につながる環境の整備を進めます。

社員1人あたりの月平均労働時間の推移(時間)

https://www.iwi.co.jp/files/topics/498_ext_03_0.pdf

參考資料

2021年6月期 業績予想



単位：百万円

	20年6月期実績			21年6月期			前期比 (通期)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	4,967	5,953	10,920	5,000	6,000	11,000	+0.7%
営業利益 (率)	368 (7.4%)	668 (11.2%)	1,036 (9.5%)	380 (7.6%)	770 (12.8%)	1,150 (10.5%)	+11.0%
経常利益 (率)	360 (7.2%)	714 (12.0%)	1,074 (9.8%)	400 (8.0%)	790 (13.2%)	1,190 (10.8%)	+10.8%
純利益 (率)	237 (4.8%)	525 (8.8%)	762 (7.0%)	280 (5.6%)	540 (9.0%)	820 (7.5%)	+7.6%

2021年6月期 業績予想 カテゴリ別売上高



単位：百万円

	20年6月期	21年6月期		ストック/ フロー
	実績	通期予想	1Q実績(参考)	
売上高	10,920	11,000	2,298	
システム開発	5,791	5,362	1,113	フロー
保守	1,246	1,284	315	ストック
当社製品	244	397	144	フロー
クラウドサービス	828	940	224	ストック
ハードウェア	1,526	1,494	208	フロー
他社製品	220	423	110	フロー
セキュリティ 対策製品	1,063	1,100	181	フロー
営業利益	1,036	1,150	134	

※ストック：定常的に一定規模の売上を計上できる契約形態のカテゴリ
フロー：契約の規模や成立時期が定常的ではないカテゴリ

売上高の推移 (ストック/フロー)



単位：百万円

	17年 6月期	18年 6月期	19年 6月期	20年 6月期	21年 6月期 (予想)
ストック	1,098	1,427	1,761	2,075	2,224
(対前年比)		30.0%	23.4%	17.8%	7.2%
フロー	7,370	9,157	8,658	8,826	8,776
(対前年比)		24.2%	△5.4%	1.9%	△0.6%
ストック比率	13.0%	13.5%	16.9%	19.0%	20.2%

クラウドサービス 2021年6月期 期初計画 (サービス利用料)



単位：百万円

		20年6月期	21年6月期				
		通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	計画		224	235	235	246	940
	実績	828	224				
売上総利益	計画		△14	△10	△29	△22	△75
	実績	△24	△37	1Q：システム障害復旧のため、一時的に費用が増加			

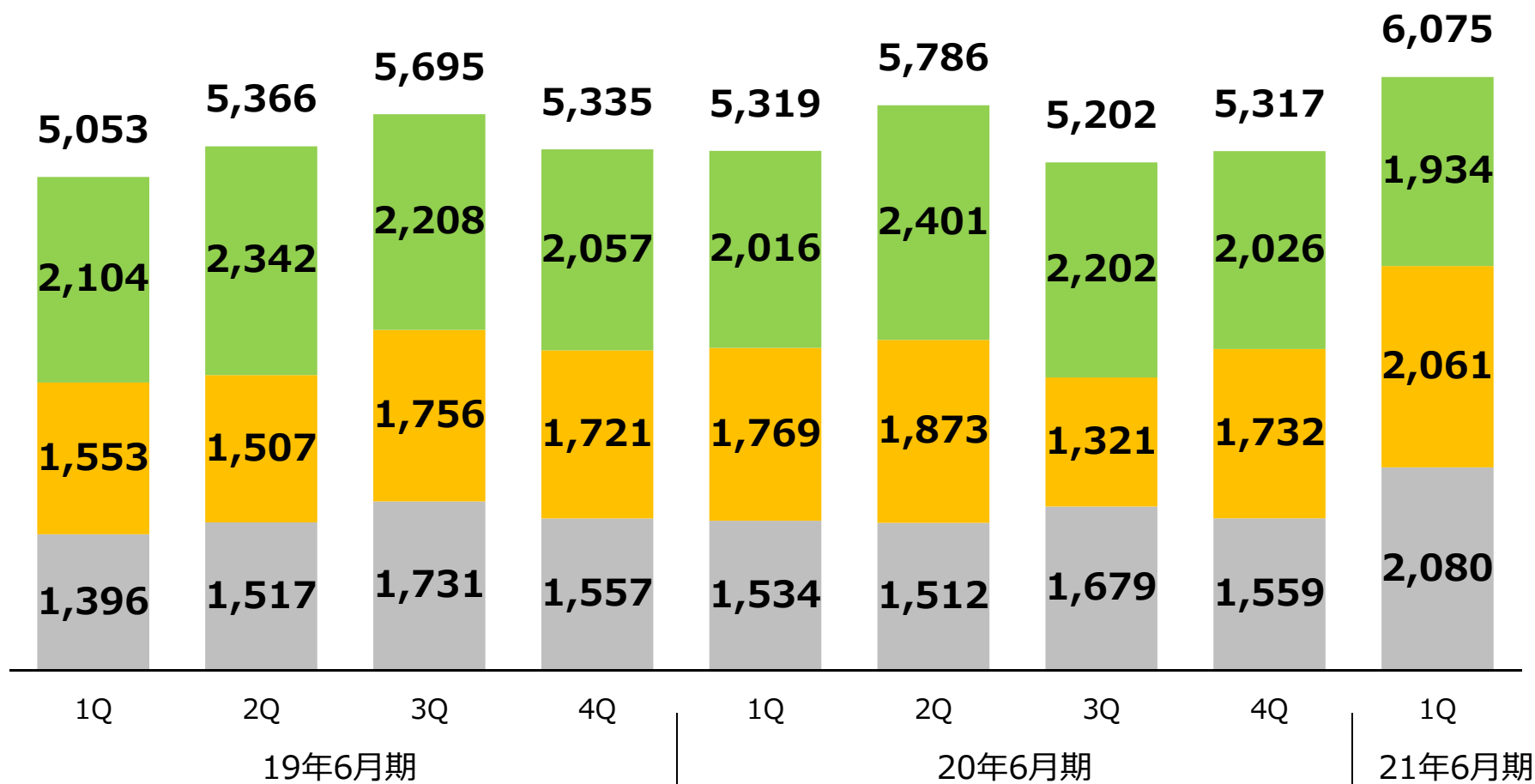
導入社数	■ IPRETS	0	0	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
	■ IGATES	2	2	2	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>
	■ IFINDS	3	3	3	3	3	3
	■ IOASIS	5	5	5	5	5	5

受注残高の推移



- …クラウドサービス事業
- …システム開発
- …その他

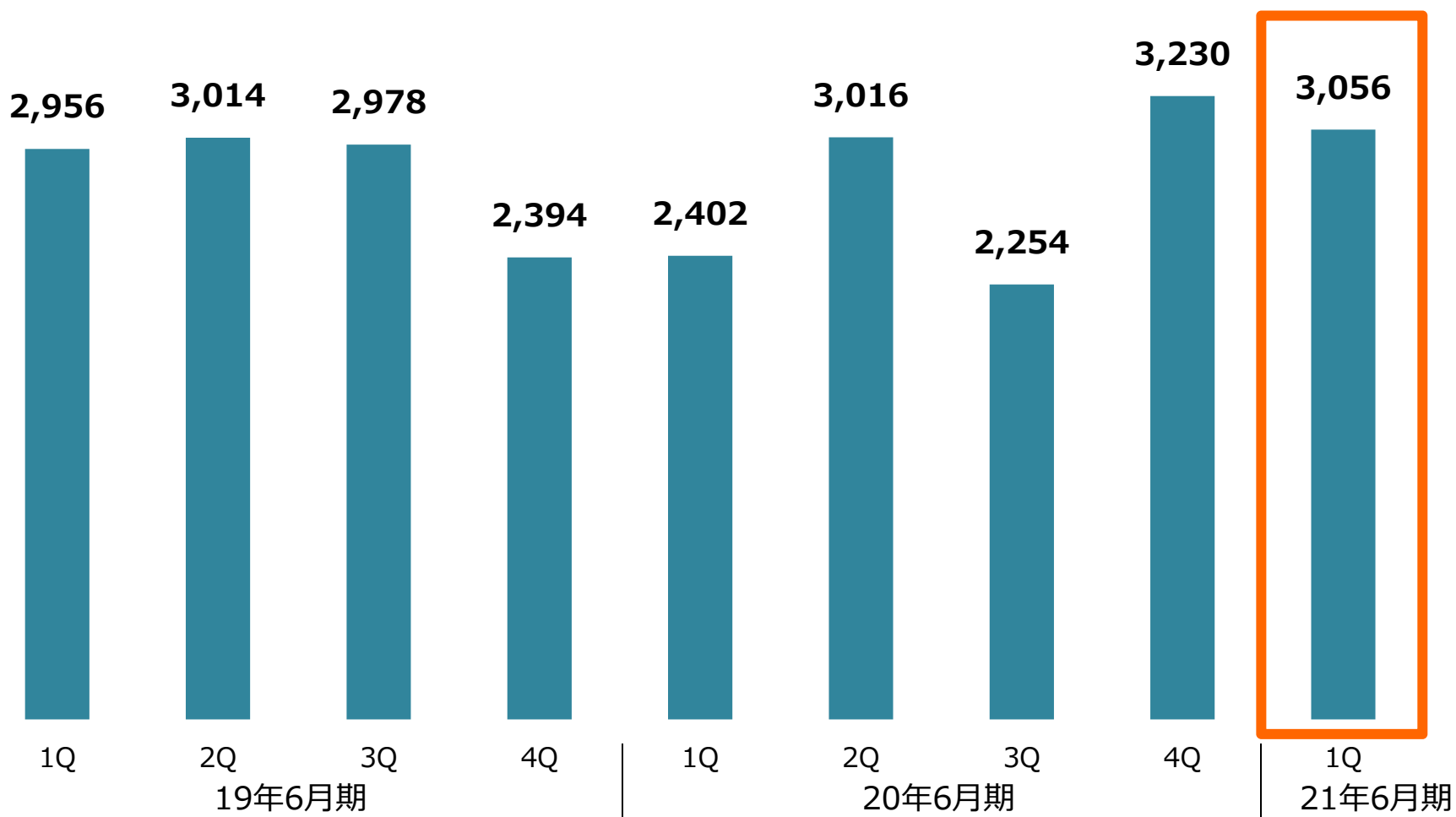
単位：百万円



受注高の推移



単位：百万円



2021年6月期1Q カテゴリ別売上高



- (△) システム開発案件の一部が2Qに移動
ハードウェアの減収は計画どおり
- (+) クラウドサービスやその他の製品は堅調に推移

単位：百万円

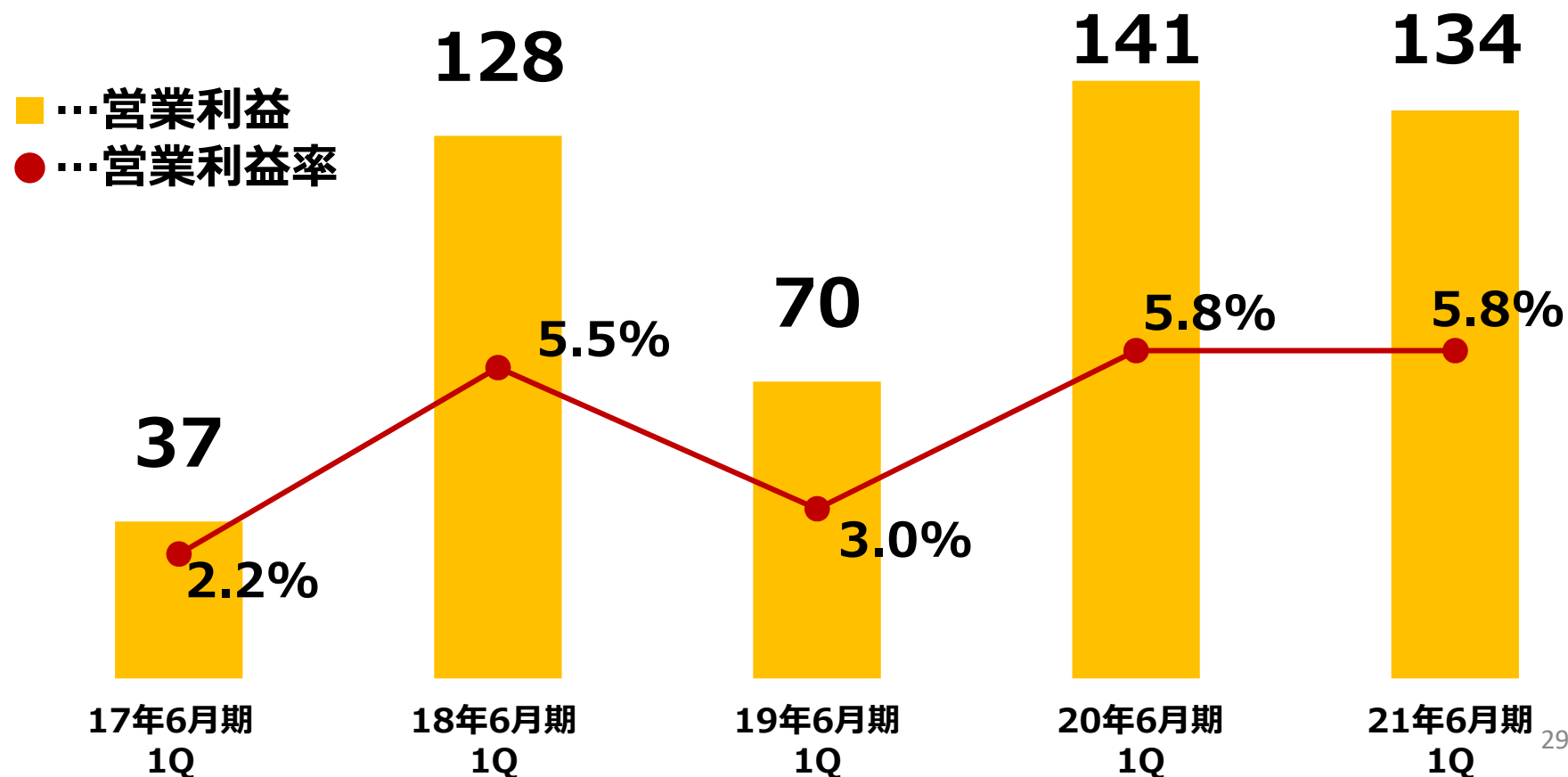
	20年6月期1Q	21年6月期1Q	増減
売上高	2,417	2,298	△ 119
システム開発	1,251	1,113	△ 138
保守	301	315	14
当社製品	97	144	47
クラウドサービス	178	224	46
ハードウェア	353	208	△ 145
他社製品	61	110	49
セキュリティ対策製品	173	181	8
営業利益	141	134	△ 7

2021年6月期1Q 営業利益



減収、クラウドサービスの一時的な費用増により減益
利益率は前期並みを維持

単位：百万円



2021年6月期1Q 製造原価明細



INTELLIGENT WAVE INC.

単位：千円

	20年6月期				21年6月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
材 料 費	13,473	15,597	10,163	4,078	4,890
労 務 費	669,478	677,925	676,878	705,015	708,202
経 費	322,071	324,894	324,855	333,834	363,448
外 注 加 工 費	636,415	679,101	640,094	603,288	581,894
当 期 総 製 造 用 費	1,641,439	1,697,518	1,651,991	1,646,216	1,658,435
期 首 仕 掛 品 高 た な 卸	626,309	741,783	839,812	460,178	381,557
期 末 仕 掛 品 高 た な 卸	741,783	839,812	460,178	381,557	515,004
他 勘 定 振 替 高	166,499	136,522	150,296	142,737	100,020
当期製品製造原価	1,359,465	1,462,967	1,881,328	1,582,100	1,424,967

2021年6月期1Q 販売費及び一般管理費



単位：千円

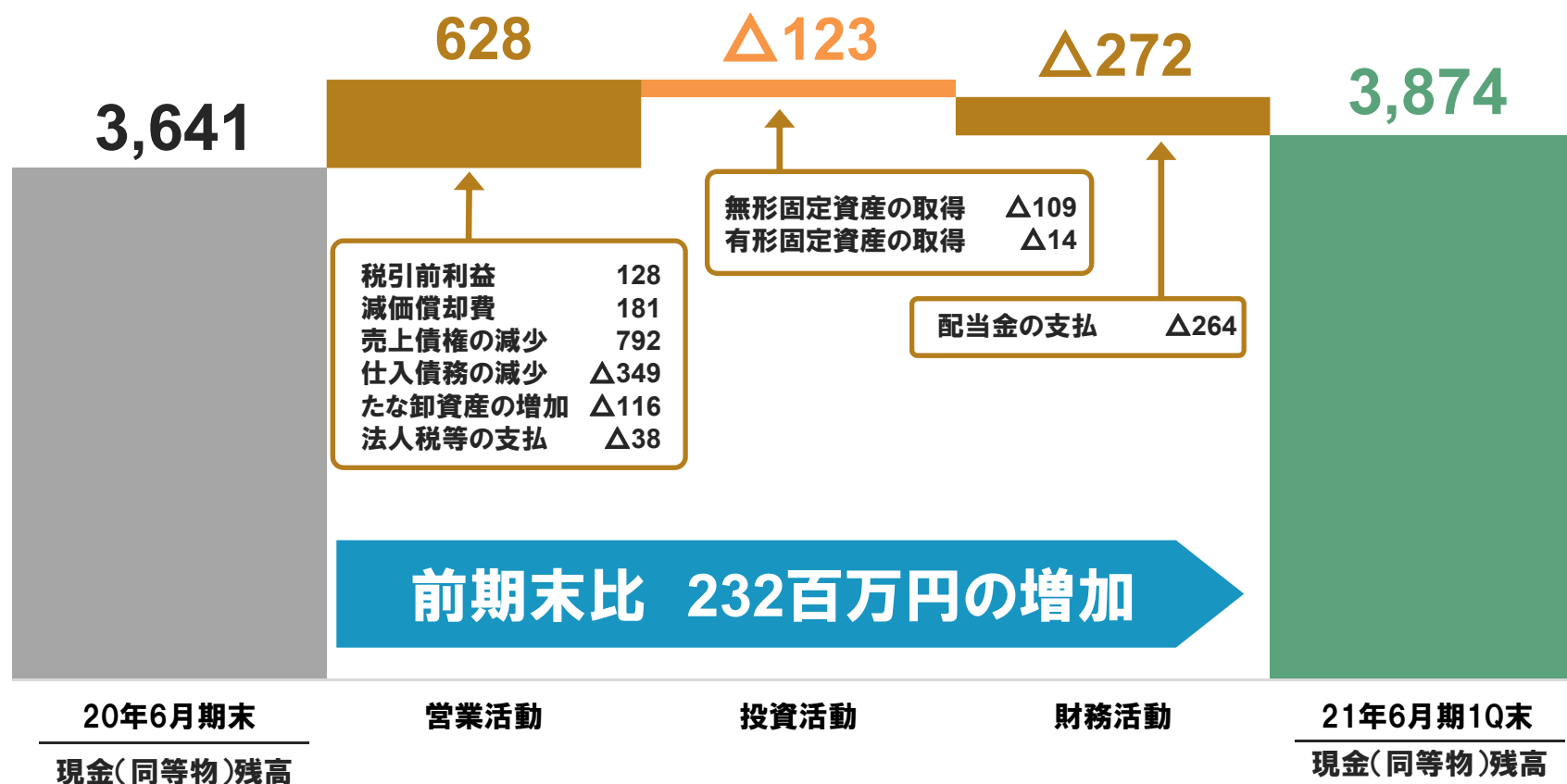
	20年6月期				21年6月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
人件費	302,437	294,538	295,482	342,620	287,425
採用教育費	13,243	18,471	18,739	6,860	5,321
地代家賃	21,204	17,334	17,849	18,116	17,621
広告宣伝費	9,917	8,219	2,088	1,463	1,586
研究開発費	4,914	6,344	13,371	7,179	8,723
減価償却費	8,826	9,148	9,969	11,010	9,457

	20年6月期1Q	21年6月期1Q	増減	単位：百万円
販管費	480	454	△26	
		人件費	△15	
	(内訳)	採用教育費	△8	
		広告宣伝費	△8	
		研究開発費	+4	
		その他	+1	

2021年6月期1Q キャッシュ・フロー



単位：百万円



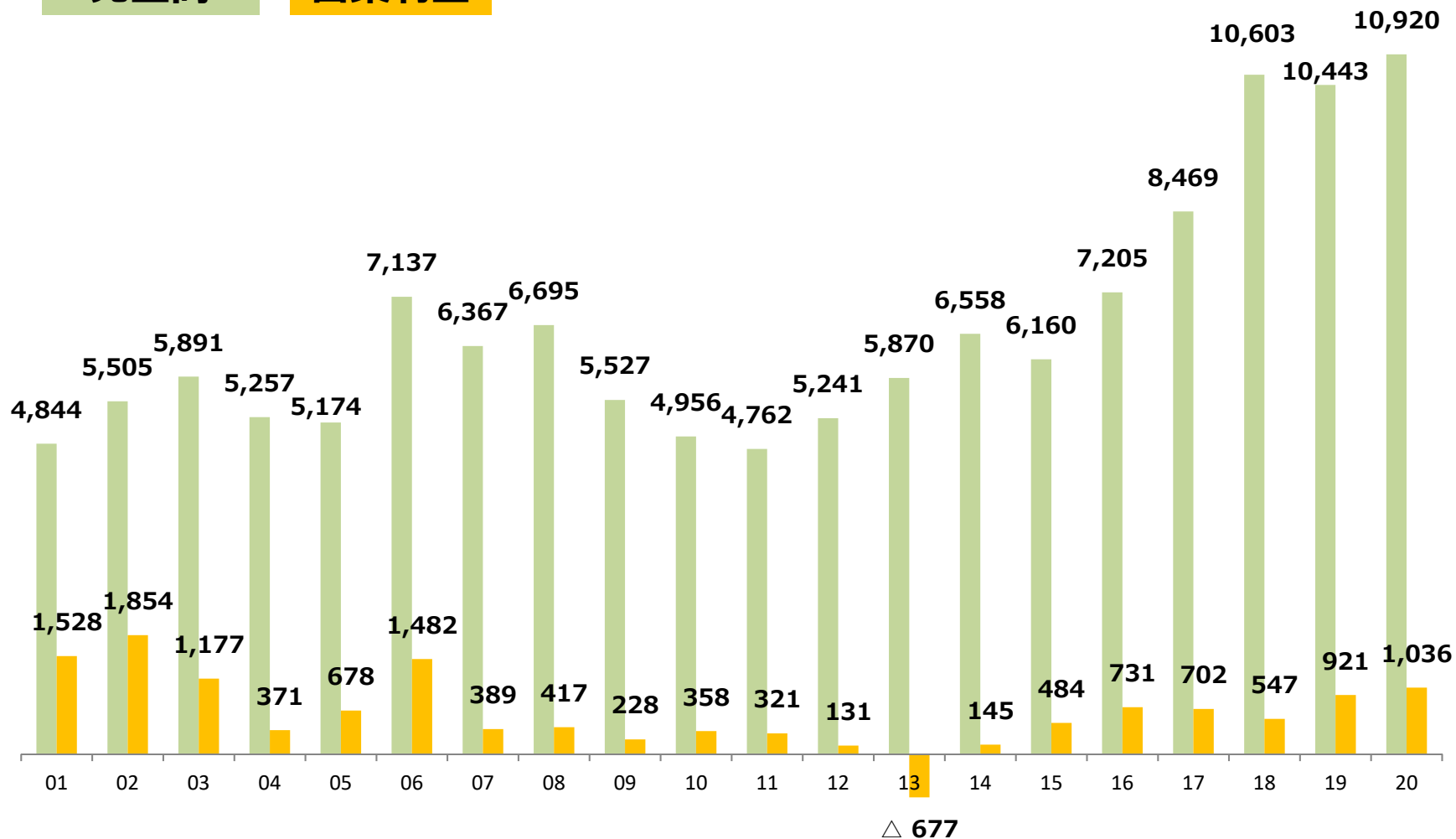
長期業績推移



単位：百万円

売上高

営業利益



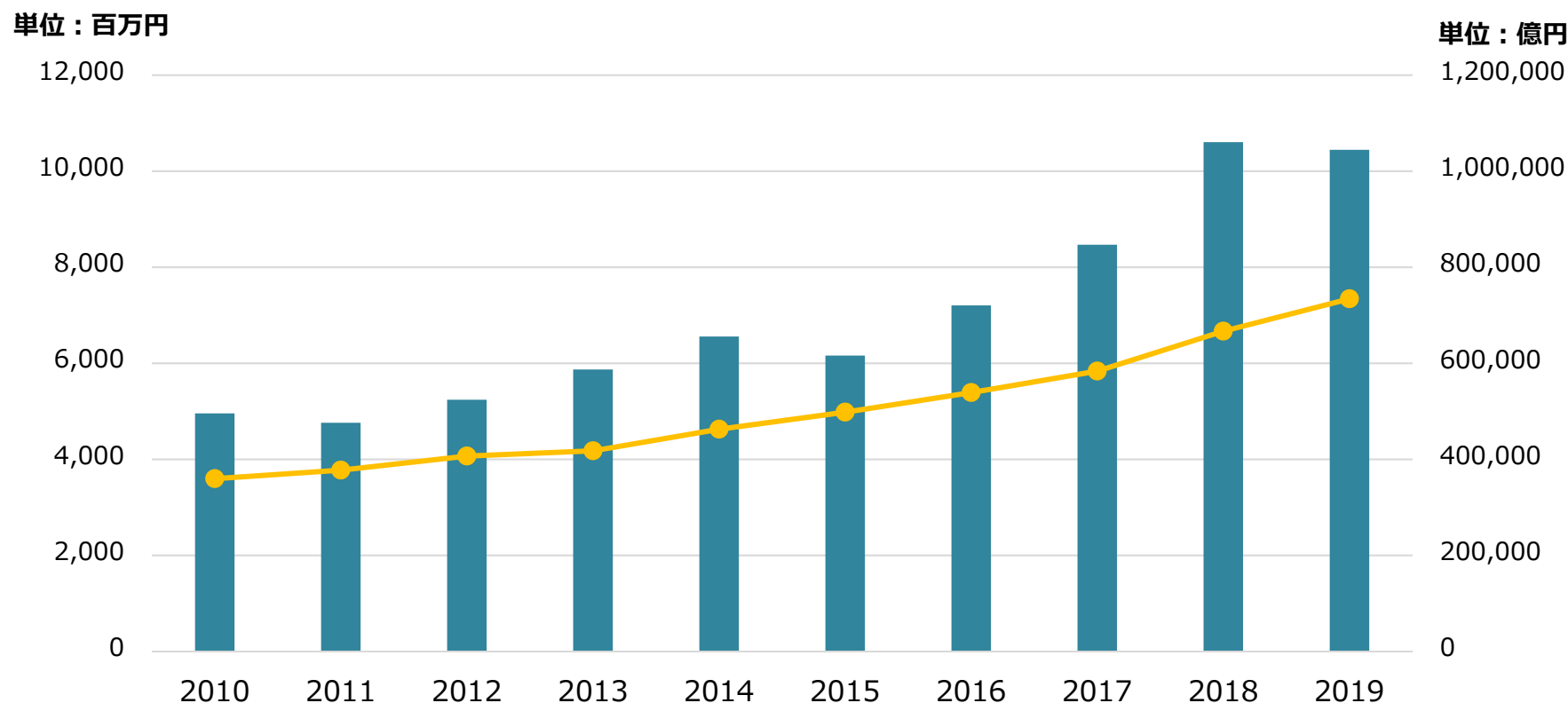
※2015年6月期まで連結業績の数値を掲載

(参考) 当社業績とカード利用額の関係



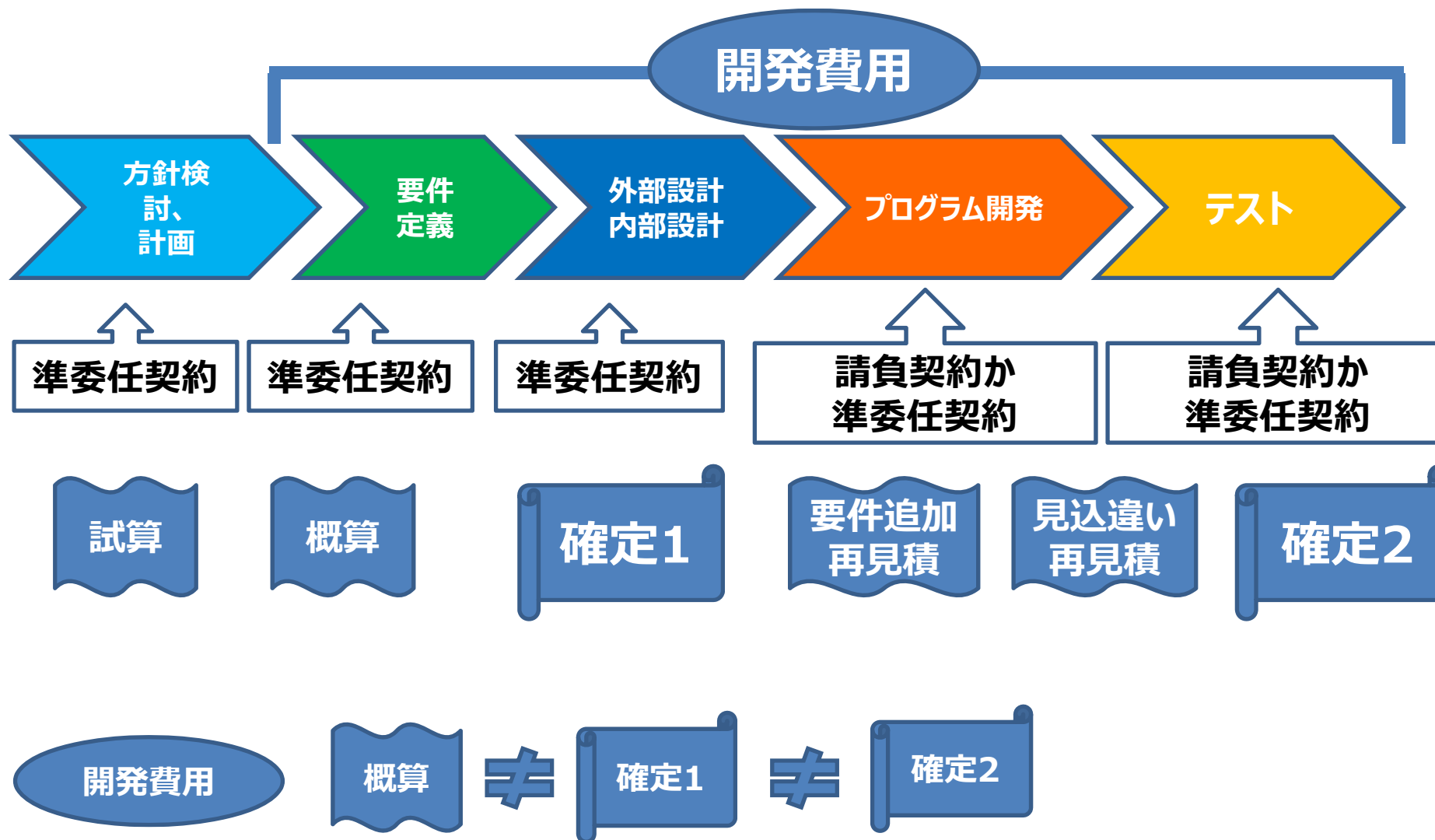
■ 当社売上高 (左目盛り) : CAGR 8.6%

● クレジットカードショッピング 信用供与額 (右目盛り) : CAGR 8.2%



※出典：日本クレジット協会「日本のクレジット統計 2019年版」より作成
当社売上高については、2015年6月期までは連結業績の数値を掲載

(参考) システム開発業務のプロセス、 契約形態と見積精度



会社概要



(2020年6月末現在)

設立 1984年12月27日
所在地 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
従業員数 435名
親会社 大日本印刷株式会社 (50.61%)
資本金 843,750千円

発行済株式数 26,340,000株

株主数 10,738名

株式数比率

株主数比率

個人・その他	36.61%
金融機関	6.61%
国内法人	51.07%
外国法人等	4.84%
証券会社	0.71%
自己名義株式	0.16%

個人・その他	98.54%
金融機関	0.14%
国内法人	0.41%
外国法人等	0.65%
証券会社	0.25%
自己名義株式	0.01%

本資料は、当社の会社説明・事業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがありますので、ご注意ください。

株式会社インテリジェント ウェーブ

経営企画室 E-mail: ir_info@iwi.co.jp